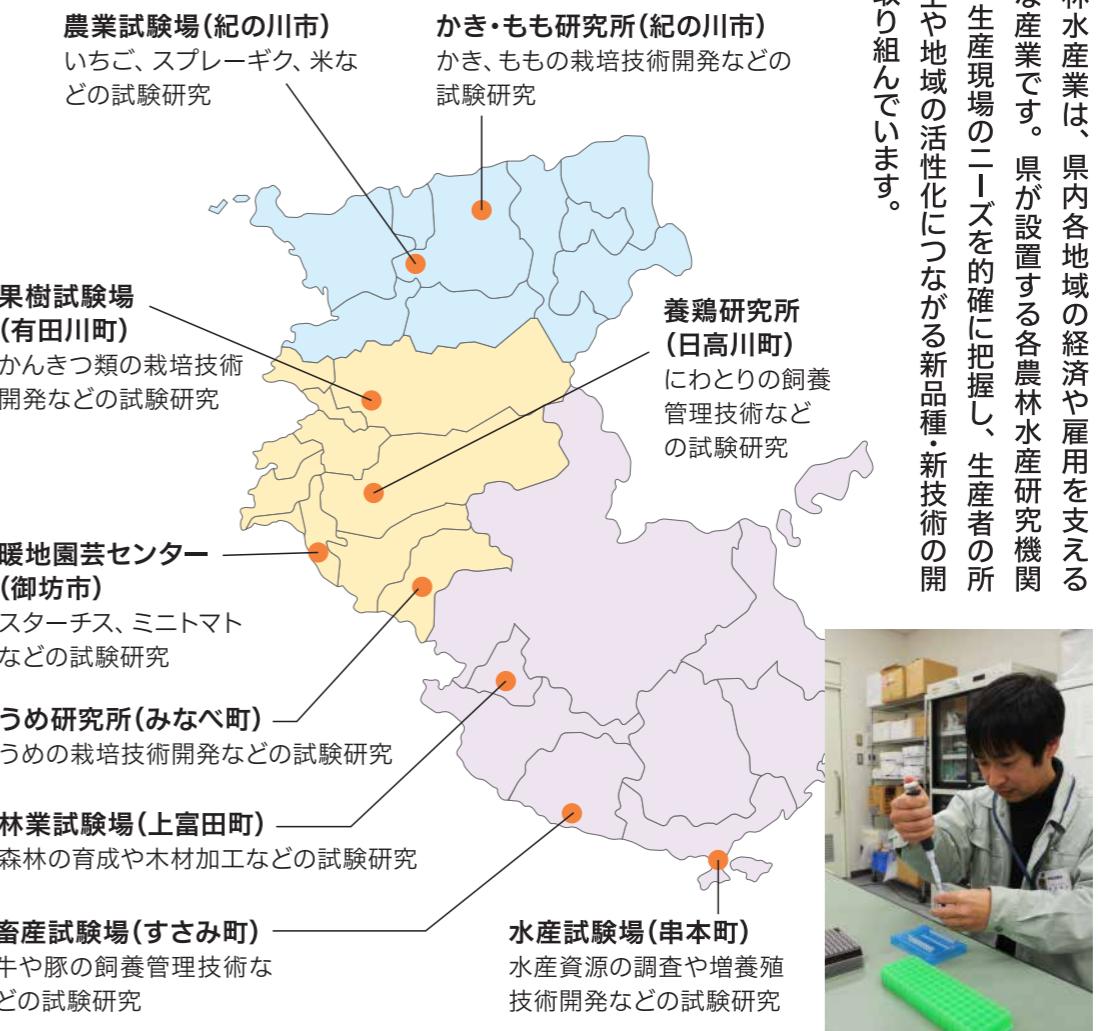


試験研究が支える わかやまの農林水産業

農林水産業は、県内各地域の経済や雇用を支える重要な産業です。県が設置する各農林水産研究機関では、生産現場のニーズを的確に把握し、生産者の所得向上や地域の活性化につながる新品種・新技術の開発に取り組んでいます。

県が設置する農林水産研究機関



4年3月に新品種「あおさん」として登録されました。

	9月	10月	11月	12月	1月
ごくわせ 極早生					
わせ 早生					
なかて 中生					
おくて 晚生					
極晩生 おおさん					

収穫時期が遅くみかんを長く
消費者に届けられる!

「あおさん」は、味がよく食べやすい、暑さや寒さに強く育てやすい、極晩生なので収穫や発送作業が他のみかんと重複しない、流通時期を遅らせられる、などの特徴があり、市場からも生産者からも期待されています。品種登録の際は、たくさんの調査が必要だったため、果樹試験場に協力いただき大変助けられました。「あおさん」が年明け以降のみかんとして定着し、県の特産品になつてもうえたらと考へています。



「あおさん」を育成 湯川農園 湯川 知明さん



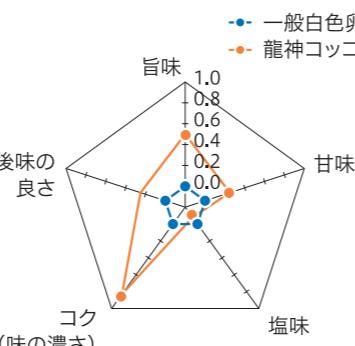
黒崎龍「龍神」ツロ-を開発

養鶏研究所では、田辺市龍神村で300年以上飼育されてきた県固有種「龍神地鶏」と「ロードアイランドレッド」を掛け合わせた採卵用の地鶏「龍神コッコ」を2020年に開発しました。

農家、地元商工会、観光協会、村おこし団体などによる協議会が設立され、普及とブランド化が進められるなど、「龍神コッコ」の卵は地域の特産品として期待されています。

- 卵黄の官能評価で味の濃さである「コク」が高い
- 旨味成分である遊離グルタミン酸が一般白色卵より高い傾向にある
- 卵黄比率が高い

卵黄の官能評価結果

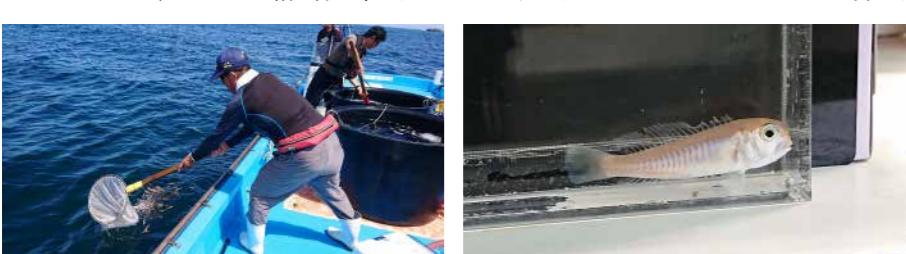


A photograph showing two individuals, possibly researchers, wearing outdoor gear like jackets and hats. They are holding small, bright orange spheres, likely used for scientific sampling or tracking.

「龍神コッコ」を飼育
とりとんファーム
石崎さんご夫妻



龍神コッコ ロードアイランドレッド 龍神地鶏



今後は、シロマダイの栽培漁の事業化を目指し、安定した受卵の確保技術開発や放流にした稚魚のサズ・海域の検討を行います。

高級魚「シロアマダイ」 の稚魚放流に向けて

「シロアマダイ」は、本県沿岸に生息し、はえ縄や底びき網漁業などで漁獲されています。美味しい魚として知られ魚価が高いことから、漁業関係者から漁獲量の増大が望まれています。

A close-up photograph of several pink chrysanthemum flowers in full bloom, showing their characteristic multi-layered petals and yellow centers. The flowers are set against a background of dark green, serrated leaves. Some buds are visible, indicating future blooms.

本県初のスプレーギク
オリジナル品種「紀州
サマーリンド」を開発

スプレーギクは、花色や花型が豊富で仏花だけでなく生け花、テーブルフラワー、ウェディングブーケなど用途が多く、岐にわたることから需要が高まっています。特に8～9月では、お盆や秋彼岸での需要が高まる一方で、茎葉の柔らかさや花持ちの悪さが問題になっていました。

農業試験場では、こうした課題の改善に取り組み、本県初のスプレーギクオリジナル品種「紀州サマーリンド」を開発しました。

2024年に品種登録出願しました。生産者からの期待も大きく、安定的な苗の供給に向けた準備を進めています。